

平成 27 年度

定期監査結果報告書

(第 2 号)

袋井市監査委員

目 次

ページ

平成27年度 定期監査結果報告書（第2号）

監査の種類、期日及び対象、範囲、方法、結果		1
企画財政部	税 務 課	2
総合健康センター	地域包括ケア推進課	2
産業環境部	産業振興課	2
	農 政 課	2
	環境政策課	3
都市建設部	都市計画課	3
	都市整備課	3
	建 設 課	4
水 道 部	水 道 課	4
教育委員会	教育企画課 学校給食センター	4
	すこやか子ども課	5
	学校教育課	5
	生涯学習課 図書館	5
出 納 室		6
監査委員事務局		6

平成27年度 定期監査結果報告（第2号）

1 監査の種類

定期監査

2 監査の期日及び対象

平成28年1月14日	企画財政部 教育委員会 〃 都市建設部	税務課 学校教育課 生涯学習課 図書館 建設課
1月18日	教育委員会 都市建設部 産業環境部	教育企画課 学校給食センター 都市計画課 環境政策課
1月21日	教育委員会 都市建設部	すこやか子ども課 都市整備課
1月22日	産業環境部 〃	産業振興課 農政課 監査委員事務局
1月28日	水道部 総合健康センター	水道課 出納室 地域包括ケア推進課

3 監査の範囲

平成27年11月末日現在における予算及び事務事業の実施状況

4 監査の方法

提出された監査資料、関係帳票を確認するとともに、関係職員から予算及び事務事業の実施状況の説明を聴取し、適正かつ効率的に執行されているか監査を実施した。

5 監査の結果

監査の対象となった予算及び事務事業の執行について、おおむね適正に執行されているものと認めた。なお、監査の際に見受けられた軽微な事項については、その都度関係各課に改善又は検討を指導したので記述を省略した。

企画財政部 税務課

監査所見

- 1 市税の収納対策については、市税収納対策アクションプランに基づき、静岡地方税滞納整理機構とも連携し、収入率の向上及び滞納額の減少に努めている。今後も自主財源である税収を確保し、財政の健全化を図るとともに税負担の公平性の確保に取り組まれない。
- 2 納期限後分のコンビニエンスストアでの納付の取扱いやクレジットカードによる納付の早期導入について検討し、納税環境の改善と充実を図り、収入率の向上と滞納額の縮減に努められたい。

総合健康センター 地域包括ケア推進課

監査所見

- 1 総合相談業務については、平成27年5月に総合健康センターが開設し、総合相談窓口を設置して市民の健康や福祉の相談に対応している。総合相談窓口についてより一層市民へ周知するとともに、各部門の職員の連携を密にし、ワンストップ相談により迅速に問題解決ができるよう努められたい。
- 2 聖隷袋井市民病院については、一般病床、療養病床に続いて、平成28年4月から回復期リハビリテーション病床の開設に向け準備が進められていることを確認した。ついては、社会福祉法人聖隷福祉事業団とも連携し、医師、看護師等医療スタッフの確保や病院事業経営の健全化に努められたい。

産業環境部 産業振興課

監査所見

- 1 豊沢工業団地整備及び小笠山山麓開発事業については、県内陸フロンティア推進区域の指定を受け、県の支援制度を生かした企業誘致が可能となった。地権者等関係者とも十分協議のうえ、事業の円滑な推進に努められたい。
- 2 中心市街地活性化推進事業については、袋井駅南北自由通路及び橋上駅舎の整備に合わせ、今年度末には新観光案内所が完成する。また、空き店舗対策としてチャレンジコラボショップ事業等、袋井駅周辺の活性化対策に取り組んでいる。今後は、新観光案内所の活用も含め、市民はもとより多くの観光客が訪れ、にぎわいのあるまちづくりに取り組まれない。

産業環境部 農政課

監査所見

- 1 主要作物（米・メロン・茶）の振興については、「全国メロンサミットinふくろい」の開催を始め、米・メロン・茶のそれぞれの分野で販路の拡大等取り組みがされている。引き続き、生産農家を始め関係者と連携し、より一層の消費拡大や市場開拓に努められたい。

- 2 TPP（環太平洋連携協定）大筋合意による農産物の関税撤廃により、農業への影響が懸念されている。市内の農業生産と農環境が維持されるよう農業生産者と連携し取り組まれたい。

産業環境部 環境政策課

監査所見

- 1 みつかわ夢の丘公園整備事業については、平成27年秋に墓地の一部分譲を開始した。平成29年度末の全園開園を目指し遅滞なく事業を進めるとともに、墓地の販売促進について積極的に取り組まれたい。
- 2 廃棄物処理対策事業については、中遠クリーンセンター等で行っている資源ごみの拠点回収の利用者が増えてきているため、その対策を検討されたい。また、ごみ排出量の減量や再資源化について、市民への啓発に努められたい。

都市建設部 都市計画課

監査所見

- 1 立地適正化計画を含む次期都市計画マスタープラン策定事業については、少子高齢化及び人口減少社会の到来を踏まえ、中心核・副次核などの都市構造や都市機能を検討した上で策定されたい。
- 2 空き家対策事業については、高齢化の影響もあり増加傾向にある。防災、衛生上等の問題が生じていることから、空き家等対策計画を策定し、対策を講じることで住民の安全・安心、住環境の向上を図られたい。

都市建設部 都市整備課

監査所見

- 1 都市計画道路の整備事業については、児童・生徒の通学路となっている箇所もあり、安全性を確保する上でも地元関係者等と十分協議し円滑に事業が実施できるよう努められたい。
- 2 公園施設の維持管理については、現公園施設長寿命化計画の対象になっていない公園も近年修繕の必要性が出てきていることから、公園施設長寿命化計画を見直し、市内にある全公園について長寿命化を図り、常に市民が安全・安心に公園の利用ができるよう努められたい。

都市建設部 建設課

監査所見

- 1 橋梁・道路舗装の長寿命化修繕事業については、橋梁は長寿命化修繕計画に基づき引き続き予防的修繕をされたい。また、道路舗装についても、長寿命化修繕計画を策定し計画的に予防的修繕等を実施されたい。なお、橋梁・道路共に、点検マニュアルを策定し、危険箇所の早期発見に努め、市民が安全・安心に生活できるよう、十分な管理に努められたい。
- 2 治水対策については、国が創設した「太田川・小笠沢川流域における100mm/h安心プラン」に登録されたことから、目標達成に向け着実に事業実施をされたい。また、蟹田川流域と沖之川流域については、中長期に向けた総合的治水対策計画を県と連携して早急に作成し、洪水被害の防止と浸水常襲地域の被害解消を図り、河川流路の改良や護岸整備等の河川改修に取り組まれたい。
- 3 袋井市静岡モデル防潮堤整備事業については、平成28年度から豊沢工業団地整備事業からの発生土の運搬が予定されている。運搬路周辺の住宅への振動や騒音対策等十分配慮し、対策を講じた上で実施されたい。

水道部 水道課

監査所見

- 1 水道料金の収納対策については、給水停止等収納対策の強化に取り組んでいる。水道事業の安定経営や利用者負担の公平性の確保のため、引き続き収納対策に努められたい。
- 2 水道施設耐震化対策事業については、水道ビジョンや老朽管更新（耐震化）第2次計画に基づき計画的に実施するとともに、さまざまな事故や自然災害等の緊急時においても水道水を安定して供給できるよう計画的に整備されたい。

教育委員会 教育企画課、袋井・浅羽・中部学校給食センター

監査所見

- 1 特別支援学級等支援事業や外国人児童生徒サポーター事業等各種教育支援事業については、「レインボープラン」として教育環境の充実を目指し取り組まれている。引き続き、このプランに基づききめ細やかな教育支援の充実に努められたい。
- 2 教育施設大規模改修事業については、今後策定する公共施設マネジメント計画に反映させ、計画的に教育施設整備を進められたい。また、平成28年度に小中一貫教育の方針が策定される予定であるので、その内容とも整合させる中で順次大規模改修を実施されたい。
- 3 学校給食費の収納対策については、新たな滞納が発生しないよう学校と連携し収入率の向上に取り組むとともに、滞納繰越分については滞納者の台帳整理を行っている。滞納期間が長期間のものもあるため、私債権等管理条例に基づく債権管理ができるよう、関係例規の見直し等を行い適正な債権管理に取り組まれたい。

- 4 学校給食については、施設や厨房機器が老朽化しているところもあるため、定期点検や整備を心がけ、計画的な修繕を実施されたい。また、食物アレルギーを持つ児童・生徒へのきめ細やかな対応を行い、安心・安全な給食が常に提供できるよう万全を期されたい。

教育委員会 すこやか子ども課

監査所見

- 1 子ども・子育て支援事業については、保育所待機児童が発生している状況である。公立幼稚園の預かり保育制度や民間事業者の保育所開設に係る施設整備への積極的な支援等に取り組み、待機児童の早期解消に努められたい。
- 2 放課後児童クラブ事業については、子ども・子育て新制度の施行に伴い、平成31年度までに対象児童が小学校3年生までから小学校6年生までに拡充される。児童の受入れが円滑にできるよう専用施設の整備や指導員の確保等、計画的に準備を進められたい。
- 3 子ども支援トータルサポート事業については、平成28年1月に「育ちの森」が開設され、子どもの成長をトータルで支援する組織体制が始まった。総合的・系統的に相談支援を行えるよう専門相談員の充足に努められたい。

教育委員会 学校教育課

監査所見

- 1 学力向上対策事業については、学力向上推進委員会からの提言を受け、今後の学力向上対策の方向性が明確になった。今後は、引き続き提言に基づいた対策を着実にを行い、児童・生徒の学力向上に努められたい。
- 2 小・中学校におけるいじめや不登校児童・生徒対策については、未然防止や初期対応に向けた実践的な取り組みをしている。また、今後（仮称）「袋井市いじめ防止対策条例」の制定も目指しており、学校現場とも連携していじめの未然防止や不登校児童・生徒の減少に取り組まれたい。

教育委員会 生涯学習課、袋井図書館、浅羽図書館

監査所見

- 1 公民館のコミュニティセンター化については、現状での課題を検証し、地域における拠点施設としての制度設計に向け取り組まれたい。
- 2 図書館については、平成26年度に策定された「袋井市の図書館のあり方」を基に、司書等運営体制の拡充、設備や機器の改修や建物の長寿命化等を計画的に進め、図書館機能やサービスの拡充・向上に努められたい。

出納室

監査所見

- 1 財務会計システム更新事業について、平成28年度から新システムの運用が始まる。職員が円滑に移行できるよう新システムの取扱い説明等職員への周知徹底をされたい。

監査委員事務局

監査所見

- 1 監査により指摘した伝票や契約書類等の事務処理については、庁内で情報の共有化を図り、事務の適正化に努められたい。
- 2 監査基準については、平成27年8月に全国都市監査委員会で都市監査基準が制定された。今後、「別項 監査等の着眼点」も改訂される予定である。これに伴い、袋井市の監査基準及び監査等の着眼点も改正することになる。改正内容を十分理解し、関係規範の整備を行われたい。